

お題説明

2018/5/25
JaSST東北実行委員会



ワークの題材

- ワークの題材は「キッズ携帯」です。
- 子供用の携帯電話で、通話と防犯ブザーの機能を持っています。
- ワークの直前に、仕様書を読む時間が設けられていますが、仕様書について、簡単に説明します。

キッズ携帯の利用者

- キッズ携帯の利用は、12歳以下のお子さまに限ります。
- ご契約者さまは、12歳以下のお子さまの親権者で、別途携帯プランを契約している必要があります。
- 携帯本体は5000円で、利用料金は月額300円です。
- 販売目標は50万台です。
- ご契約の1回線に対し、12歳以下のお子さま1名の利用となります。
- 利用範囲は、日本国内に限ります。

キッズ携帯の概要

- キッズ携帯



- 通話キー
- 通話終了キー
- 1~4の数値部分：カーソルキー
水色のボタン：決定キー
- 消音スライド
- 防犯ブザースイッチ

電源

- 通話終了キーを3秒以上押下することで、電源の入／切ができます。
- 電源を切る時に、現在地情報が1番最初に登録されている登録済み電話番号にショートメッセージサービス（以下、「SMS」という）にて通知されます。また、「電源が切れました。」のメッセージも合わせて送信します。



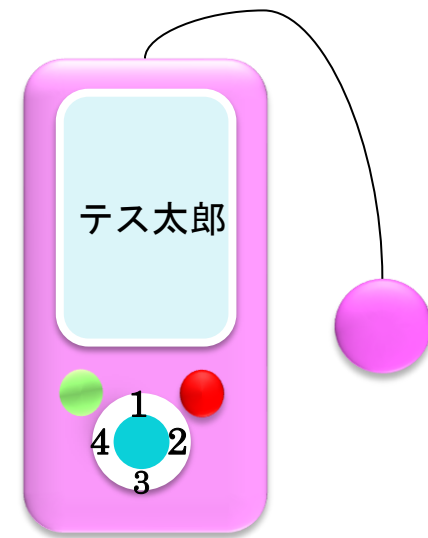
通話

● 着信

- ー 通話キーの押下で、かかってきた電話に出ることができます。
- ー 着信した場合は、画面に登録済みの名前が表示されます。
- ー 登録済みの電話番号のみ着信可能です。
 - 登録済みの電話番号以外からの着信は、無視されます（着信拒否と同じ状態）。
- ー 着信を取らなかった場合は、最新の登録済みの名前が1件画面に表示され続けます。

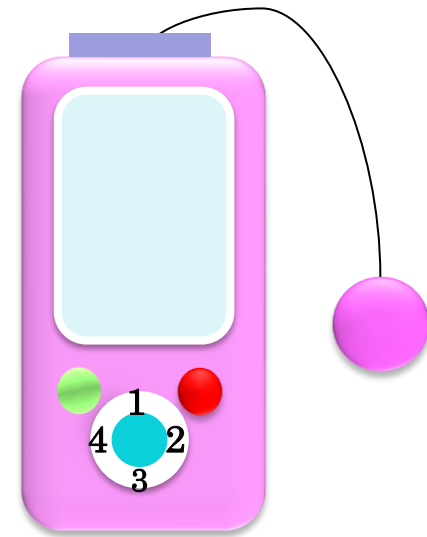
● 発信

- ー カーソルキーで、1～4に登録済みの名前を選択できます。
- ー 選択後に、通話キーを押下することで、選択した登録済みの名前に対応する電話番号へ発信します。
- ー 画面には、選択した登録済みの名前が表示されます。



防犯ブザー

- 防犯ブザースイッチを引き出すことで、防犯ブザーを鳴らします。
- 登録済みの1～4の最初の電話番号に発信します。
- 現在地情報を上記電話番号へ、SMSで送信します。
- 現在地情報共に、「防犯ブザーが鳴りました。」のメッセージも送信されます。
- 通話を終了すると、暗証番号入力画面へ遷移します。
- 暗証番号入力画面で、暗証番号を入力することで、防犯ブザーを止めることが可能となります。



電話帳登録

- 決定キーの押下で、メニューが表示されます。
- メニュー画面で、電話帳アイコンを選択します。
- 電話帳画面で1～4を選択し、決定キーの押下で、名前登録画面へ遷移します。
- 名前登録画面で、名前を確定すると、電話番号登録画面へ遷移します。
- 電話番号登録画面で、電話番号を確定すると、電話帳画面へ遷移します。



- 1 未登録
- 2 未登録
- 3 未登録
- 4 未登録

お名前
お

お母さん				お父さん				おじいちゃん				おばあちゃん			
わ	ら	や	ま	は	な	た	さ	か	あ						
を	り	ゆ	み	ひ	に	ち	し	き	い						
ん	る	よ	む	ふ	ぬ	つ	す	く	う						
°	れ	、	め	へ	ね	て	せ	け	え						
°	ろ	。	も	ほ	の	と	そ	こ	お						
一	小	←	↑	↓	→	かな/カナ	消す	確定							

電話番号
0

1	2	3	4
5	6	7	8
9	0	消す	確定

暗証番号登録

- 決定キーの押下で、メニューが表示されます。
- メニュー画面で、設定アイコンを選択します。
- 暗証番号登録画面の初期登録番号は「0000」です。
- 4桁の番号を登録し、「確定」を選択すると暗証番号が登録され、メニュー画面へ遷移します。
- 発信
 - － 4桁以外の数値の場合は、「確定」を選択しても何も起きません。



暗証番号
0

1	2	3	4
5	6	7	8
9	0	消す	確定

最後に

- 「1 1. 使用上の注意」は、参考程度の情報なので、読み飛ばしても問題ありません。
 - 配布している仕様書に仕様として載っていない部分がありますが、ワーク用に機能を絞っているために読み取りにくい部分があるかと思います。
 - 携帯電話の機能となりますので、読み取れない部分については、忝度願います。
- ※ 本来は、仕様書をきちんと作成することが一番大事です！

説明資料

- ワークはキッズ携帯ですが、これから説明する資料にて、例として使用する題材は「携帯用ミュージックプレイヤー」となります。
- 携帯用の小型ミュージックプレイヤーにて、説明を行っていきます。